

18. それからみの虫は、立派なこじき虫になる為にこじきと一緒にこじきとしての言川糸束をつづけていきました。そして月日が流れていき、言川糸束をつづけてきたみの虫は体が汚れ、ひげも生えてきて徐々にこじきらしくなっていました。

